



# いいおかっ子

【校訓】素直に たくましく

旭市立飯岡小学校  
学校だより第10号  
令和8年1月28日

ホームページ HPは  
こちらから→



## 2026年は、すべてが“ウマ”く行く年に！



2026年がスタートし、早いものでもう1ヶ月が経過しようとしています。今年の干支は午年(うま)です。馬は、元気いっぱい走って、まっすぐ前に進む動物です。しかも、がんばり屋で、仲間思い。昔の人たちは、馬のたくましい体や元気な姿から、「健康でいられる年」だと考えていたことから、今年は体を動かして、元気に過ごすのにぴったりの年です。そして馬は昔、戦や旅、運搬に欠かせない存在だったから、「前進」「成長」「努力が実る」といった意味があります。新しいことにチャレンジしたり、夢に向かって進む年にぴったりです！午年の縁起にあやかって、2026年は、飯岡っ子にとって「元気に前を向いて進む」「努力が実を結ぶ」「明るく情熱をもって行動する」そんなエネルギーにあふれた年となることを期待しています。

### ◇新春書き初め特集◇

#### 千葉県小・中・高校書き初め展覧会 書星会賞受賞作品

(今週から来週にかけて、飯岡小の職員玄関フロアに展示しています。)

<写真右から順に受賞者紹介>

- 1年：□□ □□さん □□ □□さん  
 3年：□□ □□さん  
 4年：□□ □□さん □□ □□さん  
 5年：□□ □□さん □□ □□さん □□ □□さん  
       □□ □□さん □□ □□さん □□ □□さん  
 6年：□□ □□さん □□□□□さん



### ◆表彰児童紹介／旭市図工美術作品展◆

1月17日(土)に、旭市図工美術作品展が開催されました。本校からは校内選考により、各学年3人ずつ合計18品が代表で出品し、その中で3名が見事に金賞を受賞しました。作品展に出品された児童は入選として、2月の全校集会で表彰します。

- 1年：□□ □□さん □□ □□さん □□□□□さん  
 2年：□□ □□さん □□ □□さん □□ □□さん 金賞 A  
 3年：□□ □□さん □□ □□さん □□ □□さん  
 4年：□□ □□さん □□ □□さん □□ □□さん 金賞 B  
 5年：□□ □□さん □□ □□さん □□ □□さん 金賞 C  
 6年：□□ □□さん □□ □□さん □□□□□さん



A「きよ大きなカマキリ」



B「どんぐりの休日」

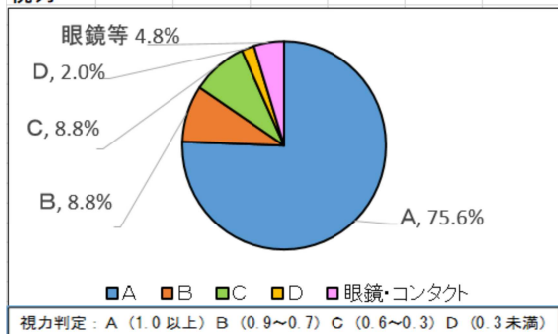


C「満月の月」

### 学校保健委員会より 健康診断結果報告

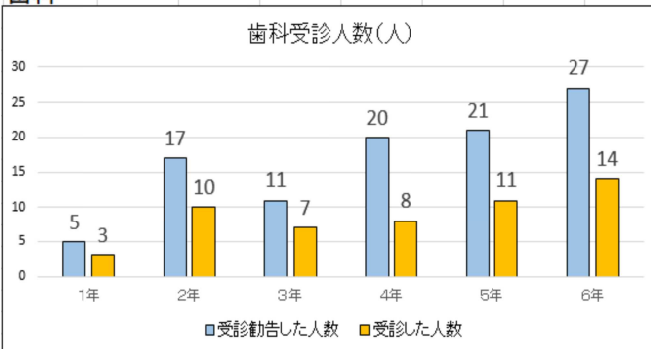
(結果の詳細は、「おけんだより2月号」に掲載)

視力



視力低下を防ぐために、「おけんだより」に目の健康に関する資料の掲載等を行っています。歯科受診勧告については、小学生は乳歯がいずれ抜けるから大丈夫と思われがちですが、実は永久歯の生え方や歯並びにとって、とても大切な役割を担っているため、受診をお勧めします。

歯科



## 郷土の伝統文化を体感～玉崎神社正月例祭見学～



今年の水と風の吉凶を占う御的神事

本校では、3年生児童が、毎年1月15日の**正月例祭**に、地域伝統文化学習の一環として玉崎神社に招待いただき、見学を行っています。児童は、**御的神事**(おまとしんじ)(参道にて弓矢で的をめかけて射る、今年の水と風の吉凶を占う神事)と**例祭**を見学しました。

例祭では社殿にて、本校6年生の佐久間梨奈さんと野口結衣さんが舞姫として、「岩楠(いわす)の舞」と「浦安の舞」を奉納する大役を立派に務めました。地域の祭礼・伝統行事に児童が参画し、地域貢献する姿に、見学した3年生の児童達は感心するとともに、神前にて行われた厳粛な祭礼の雰囲気の中で、礼儀正しい態度で見学できました。祭礼後には、普段は見ることの出来ない社殿内の見学や雅楽の楽器の説明もしていただき、飯岡の由緒ある神社と伝統行事を知る貴重な機会となりました。

【解説】飯岡地区を代表する文化財の玉崎神社は、言い伝えとして、日本武尊(ヤマトタケルノミコ)が東征のときに上陸し、海神玉依姫命(タマヨリヒメノミコ)を祀って創建されたと伝えられる古来より歴史と伝統ある神社です。拝殿や本殿、子生石(子宝石)、陶製の狛一對など、千葉県有形指定文化財に指定され、その他にも歴史的価値のある文化財を多く保有しています。



### ◇御的神事・例祭を見学して(3学年)◇

\* 玉崎神社では、お的に弓で矢を放つ占いがあることがわかりました。その他にも、舞姫が鈴や扇子を持って踊っていました。私も舞を踊ってみたいと思いました。(□□ □□さん)

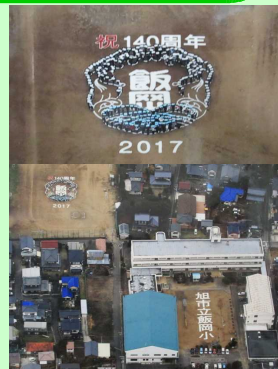
\* 雅楽の演奏が、みんな息ぴったりで感心しました。将来、舞姫をやりたいです。(□□ □□さん)



## 特集：飯岡小浪漫紀行・ルーツを探る

創立は(有力説として) 1877年1月16日です。  
【令和7年度】 祝149周年&旭市 新市誕生20周年

2025年10月に、現在の旭市誕生20周年記念イベントとして、市内の全小中学校20校の航空写真撮影(写真左)が行われました。実は、校長室内の壁には、これと同様に、2017年に撮影された「飯岡小創立祝140周年」の航空写真パネル(写真右)が飾られており、児童らが校長室に読書賞の授与で来室すると、パネルを指さし、「空から飯岡小を写している!」と興味深く見入っています。「そうだね、これは2017年の140周年記念の写真だよ。もうじき10年経つから、2027年には飯岡小も150歳だね。」といった会話をよくしています。



こうしたことをきっかけに、飯岡小の誕生(創立)の歴史についても調べてみました。校長室の書棚には、とても分厚い辞典のような「飯岡町史」や「飯岡町郷土誌」の蔵書(旧飯岡町発行)があります。その中から、いくつかの記載を要約すると、明治時代の西南戦争が起きた1877年(明治10年)に、「1月16日玉崎神社境内八田禅量の塾舎を校舎にあて、飯岡学校開校、飯岡村、上永井村、下永井村、横根村東浜の児童入校す」とあります。当時はまだ飯岡村であり、小学校の呼称ではなく、この「1877年1月16日 飯岡学校開校」が創立起源と考えます。ここから歴史を重ね、今年2026年1月16日で149年(歳)を迎えました。

※参考までに、当時飯岡村の隣にあった萩園村にも、同年1月15日に萩園学校が創られました。現在の三川小は、萩園小付属の分校として設置されました。

その後、1889年(明治22年)に町制が施行されたことにより、萩園小学校を合併して、飯岡町立飯岡尋常小学校となりました。こうして、明治時代から、近隣の村と合併をしながら、「飯岡町」となり、飯岡小の基盤ができていき、今の飯岡小の形へとつながっています。年始めの全校集会の校長の話では、「飯岡小学校149歳の誕生日おめでとう!」と、それに関連して校歌「歴史は古き学び舎に栄えある伝統受け継いで」(校歌2番)を紹介しました。保護者やご家族の中で、本校の卒業生がいっぱいしゃれば、それぞれの昭和、平成世代の当時の学校の様子をお子さんに話していただけるとありがたいです。

### <学校の沿革>

1877年(明治10年): 飯岡学校として創立  
1879年(明治12年): 飯岡尋常小学校と改称  
1889年(明治22年): 萩園小を合併し、飯岡町立飯岡尋常小学校に  
1894年(明治27年): 高等科併設、飯岡町立飯岡尋常高等学校に  
↓ 昭和～平成 ↓  
1941年(昭和16年): 飯岡町国民学校と改称

1947年(昭和22年): 飯岡町立飯岡小学校に改称  
1975年(昭和50年): 校歌制定  
1977年(昭和52年): 鉄筋校舎(現北側校舎)の竣工  
1993年(平成5年): 東校舎竣工、南校舎、旧体育館解体  
1995年(平成7年): 新体育館完成  
2005年(平成17年): 1市3町の合併による新旭市誕生で  
旭市立飯岡小学校に改称